

令和元年度

仕様書

1. 工事名 山形実験林ユニットハウス設置および内部改修工事
2. 工事場所 森林総合研究所東北支所山形実験林
(山形県最上郡真室川町大字釜淵字鶴下田沢1461)
3. 工事概要 軽量鉄骨ユニットハウスを指定場所に搬入・設置のうえ、内部を改修する。山形実験林庁舎からの電気引き込み工事は別途。
詳細は以下および図面案のとおり。

上記仕様

(一般共通事項)

- 共通仕様 下記事項に記載されていない事項は「国土交通省該当工事共通仕様書」による。
- 疑義等の協議 施工にあたり疑義又は不都合が発生した場合は、監督員と打ち合わせる。
- 位置の決定 施工位置の詳細は、監督員と打ち合わせる。
- 養生 作業に伴い、近隣の設備等に汚染又は損傷のおそれがある場合、適切な方法で養生する。
- 跡片付け清掃 業務完了に際しては、施工区域の跡片付け及び清掃を行う。
- 工事写真 工事前・工事中・完成時の工事写真帳1部を提出する。

(特記事項)

- 施工内容
- ユニットハウス設置工事
 - 設置場所に束石基礎を据え付ける。
 - 三協フロンティア(株)LCX46S同等品を指定場所に搬入・設置する。
ただし、床面積は9.7㎡以上10㎡未満とする。
また、中古品は不可とする。

なお、仕様図は当該資材を参照に記載している。

(付属する電気設備は、内部改修後に取り付ける)

2. 内部改修工事

・次の改修を行う。

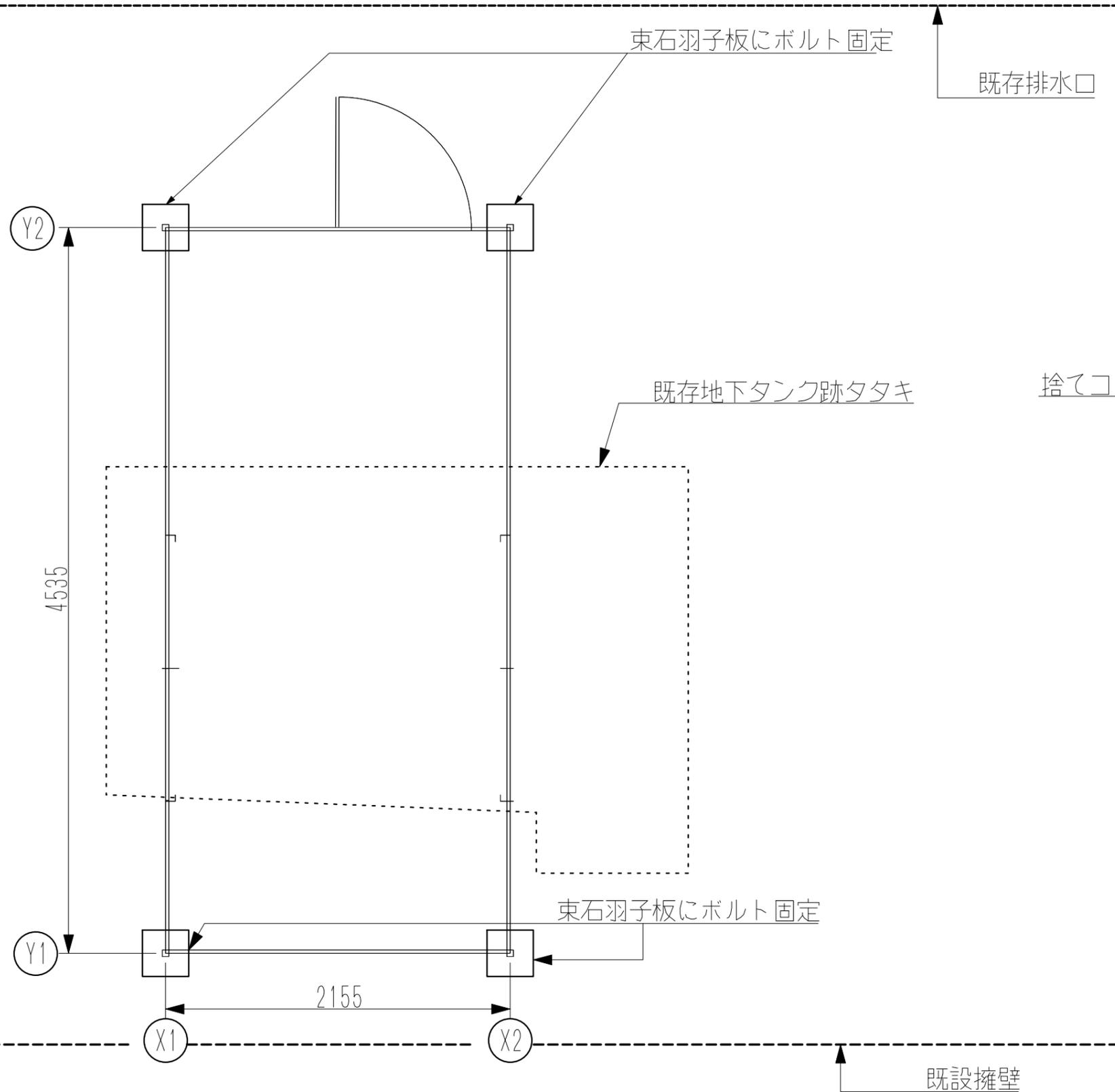
- 1) 壁及び天井に軽量鉄骨下地を施す。
 - 2) 下地鉄骨の隙間をグラスウールで断熱する。
 - 3) 天井面及び壁面は石膏ボード貼りする。
 - 4) 標準の床面に転ばし根太+合板貼り捨てのうえ、カーペットタイル（東リGA1009）貼りする。ただし、玄関は標準床面とする。
 - 5) 石膏ボード面をEP塗装する。
 - 6) 床周りにソフト巾木（東リスタンダード）貼りする。
 - 7) 付属する照明、コンセント、換気扇等電気設備工事を行う。
3. 工事中に発生した残材等はすべて構外搬出処分とする。

工 期

令和2年3月31日

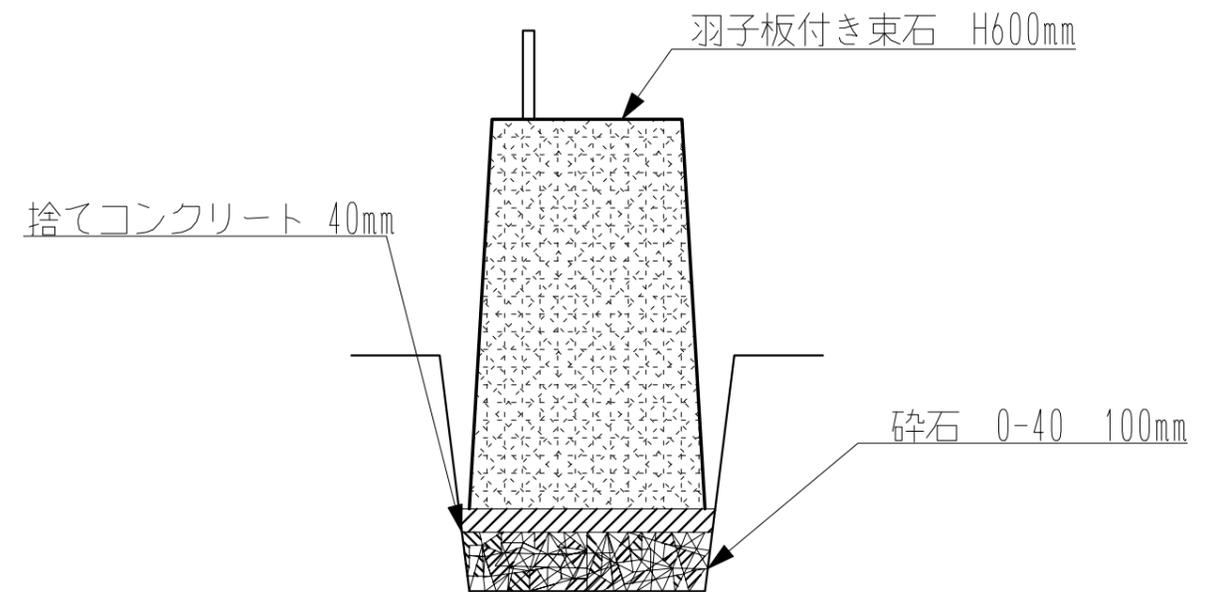
ハウス設置図

既存地下タンク跡タタキの上に設置

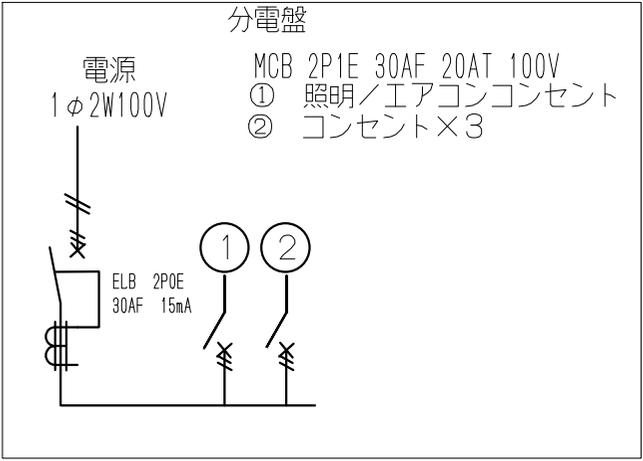
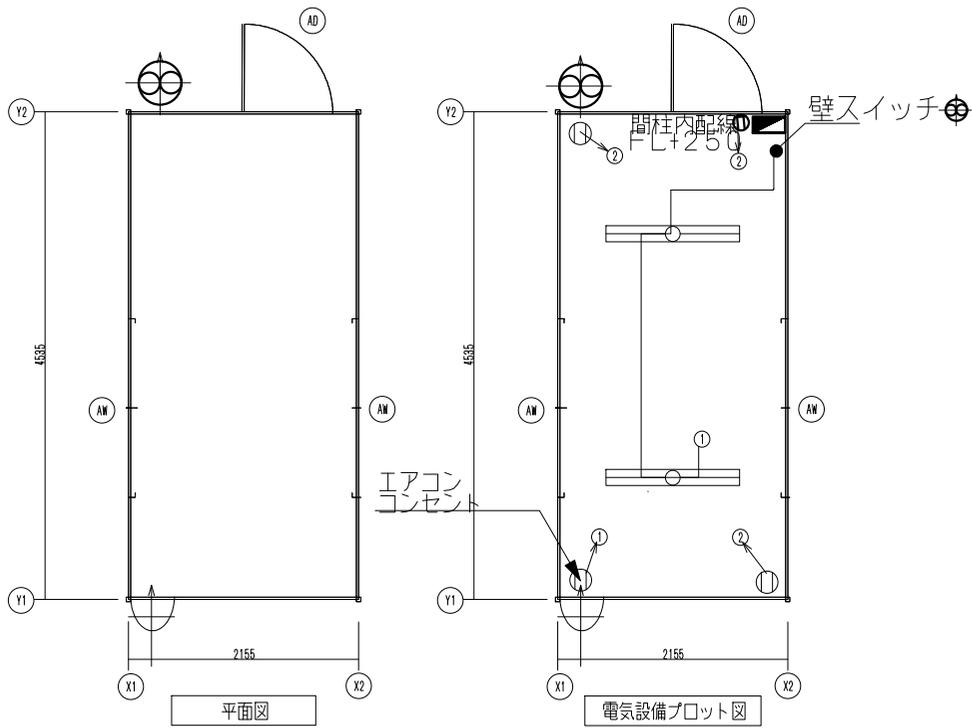


東石施工断面図

既存地下タンク跡タタキに合わせて深さ調整

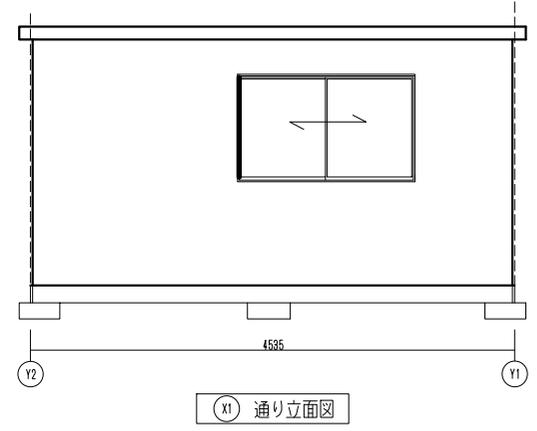
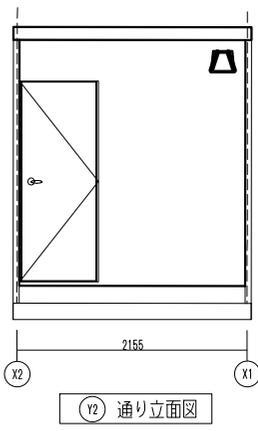
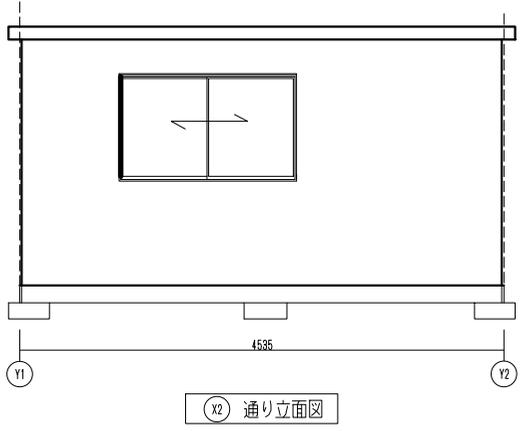
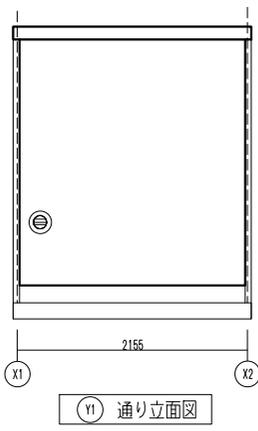


ユニットハウス基本仕様図

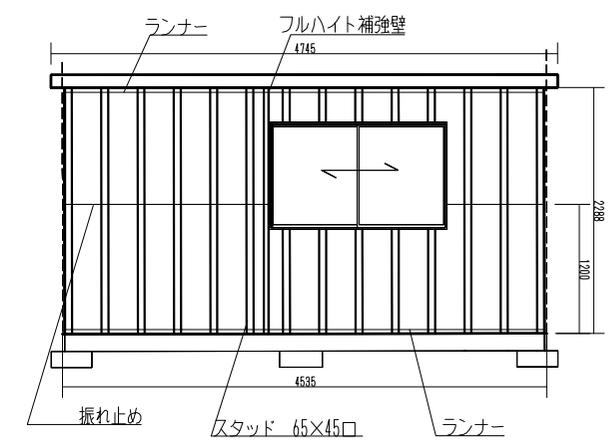
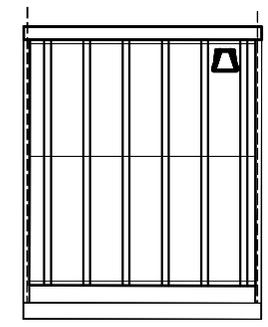
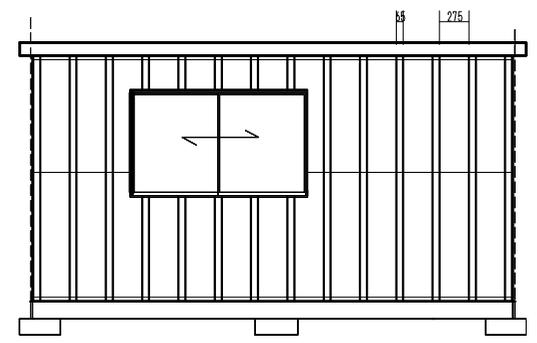
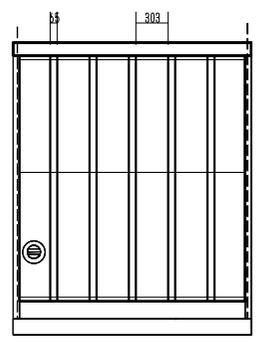
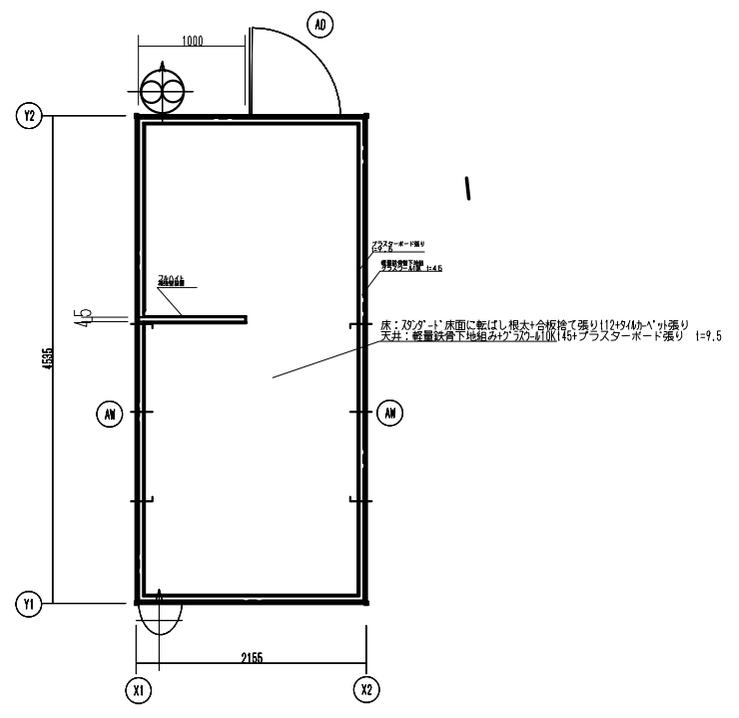


建具仕様
 ドア 740×1868程度
 引違窓 1662×983程度

- 凡例
- パイプファン
 - 分電盤
 - 照明スイッチ
 - 壁付コンセント
 - 給気口
 - 蛍光灯 FL-40W×2
 - 天井付コンセント

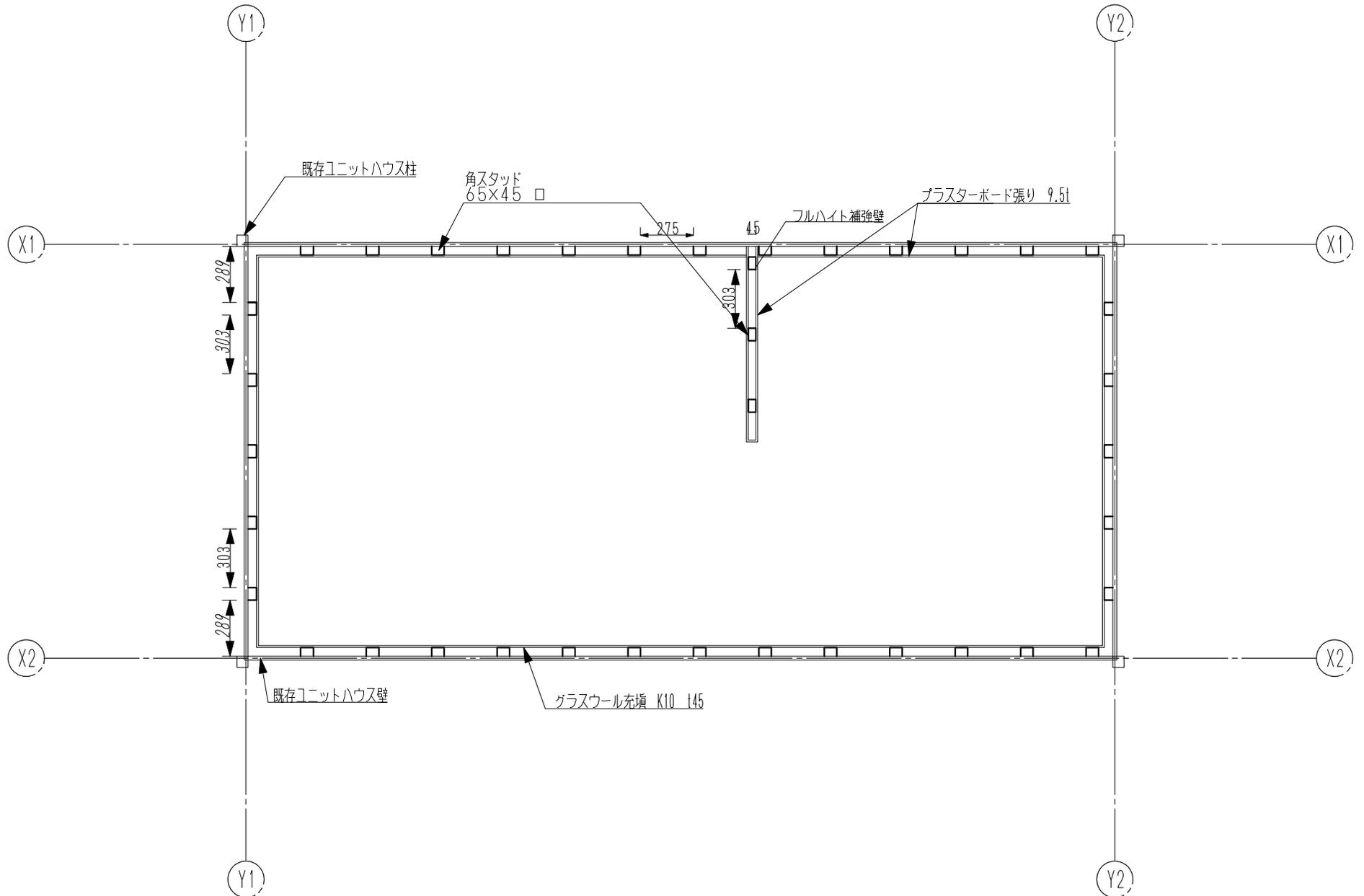


ユニットハウス内部改修仕様図

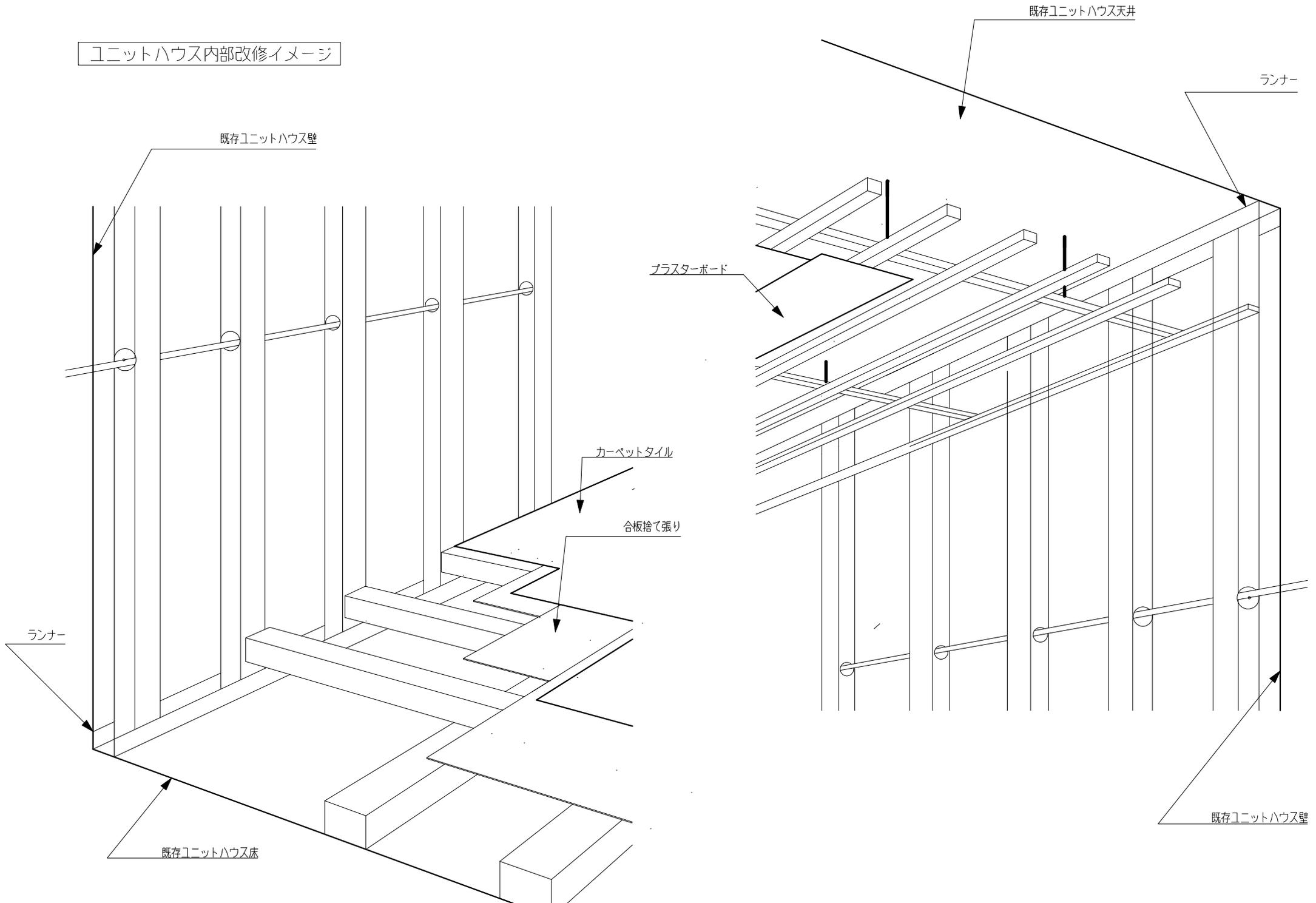


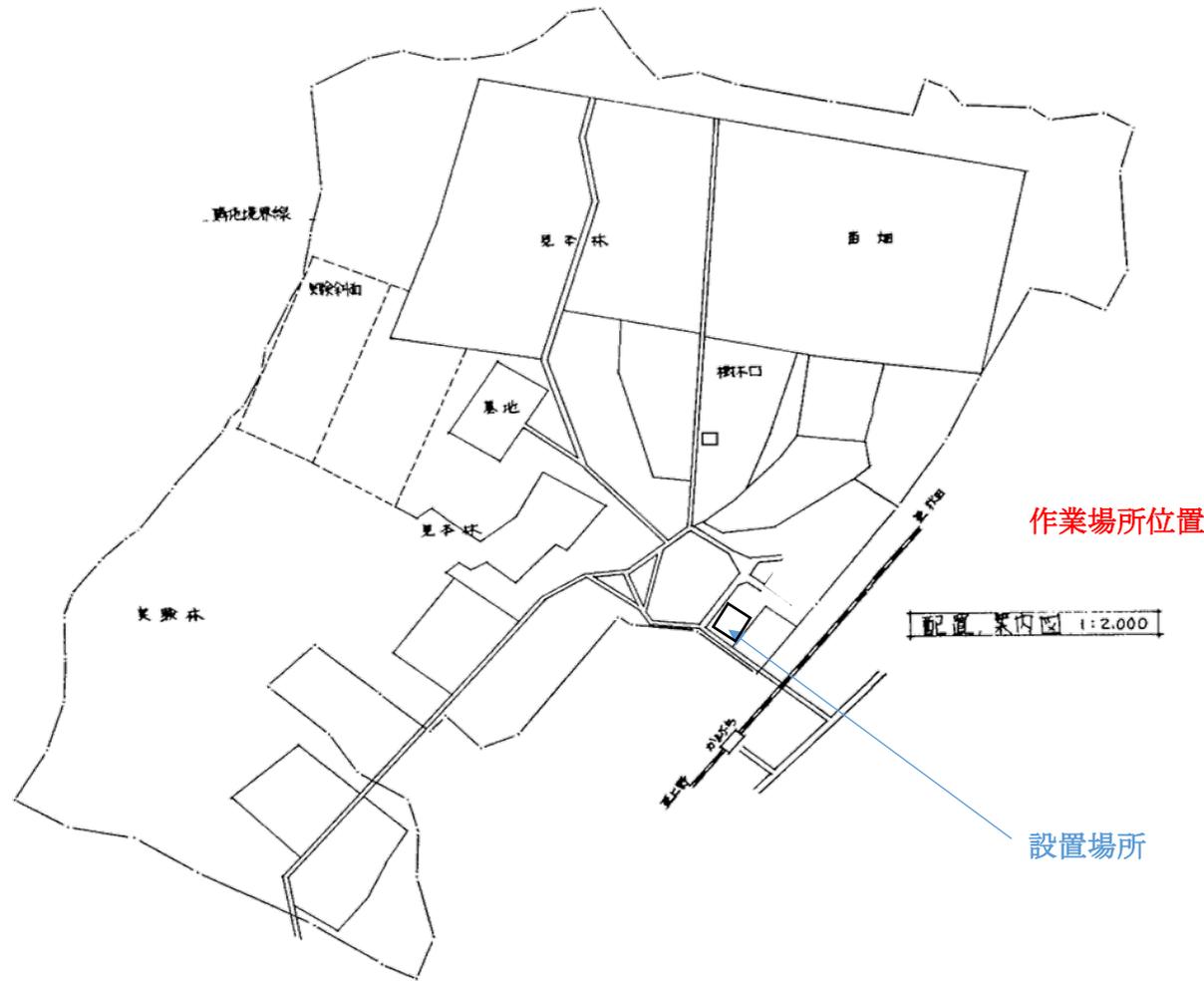
ユニットハウス内部改修仕様図2

Y1, Y2のスタッド間隔は303mm以下になればよい。



ユニットハウス内部改修イメージ





作業場所位置

設置場所

